



Signature Universal Media Transport V



Signature Universal Media Transport V



上: Signature Universal Media Transport V 本体
下: Dual Transport Power Base V

先進のD/Aコンバーターをはじめとするハイクオリティなプロダクトでハイエンド・デジタルオーディオ界を牽引するMSBテクノロジーは、デジタルディスク・プレーヤーの領域でも、他と一線を画する革新的な開発を続けてきました。デジタルオーディオ黎明期の90年代初頭には、極めてマニアライクなCDプレーヤーを発売し、世界初のAC3プレーヤー、THX認証のレーザーディスク・プレーヤーなどを相次いで発表。次いで、SACDネイティブデータの送り出しをも可能とするXPORTアップグレードモジュールやiPodから直接にデジタル信号を引き出すiLinkを2007年にリリース。2010年以降は、MSB DACとの連携でSACDを含むすべてのデジタルミュージックソースのネイティブ伝送を実現する"Universal Media Transport"と、その発展的モデル"Universal Media Transport Plus"、さらに、ディスク・トレイのメタル化を含むドライブ・メカの強化と回路の電磁シールドなどによるパフォーマンス向上を図ったアップグレードモデル"Signature Universal Media Transport"を送り出します。ここに紹介する"Signature Universal Media Transport V"は、MSB D/Aコンバーターの最高峰モデル"SELECT"とそのテクノロジーを反映したリファレンスモデル"Diamond DAC V"など、一連の"V"シリーズの開発に触発され改良を重ねた、"Signature"モデルの最進化バージョンです。オーディオ系/ビデオ系電源の分離供給、MSB DACからのマスタークロックによって完全同期を図るMSB PRO 12Sの標準搭載などMSB独自のテクノロジーによる超低ジッター・高精度のデジタル伝送能力は、筐体構造の刷新と電源品位のさらなる向上によって、より一層の磨きがかけられています。

"Signature Universal Media Transport V" (シグネチャー・ユニバーサル・メディア・トランスポート V; 以下"Signature UMT V") は、姉妹機"UMT V"の上位モデルとして、内部回路への電磁シールドの徹底化とディスク・トレイのメタル化を含むドライブ・メカの強化が施されると同時に、MSB 最新の"V"シリーズで確立された筐体構造の刷新と電源品位のさらなる向上によってオーディオ・パフォーマンスの徹底したアップグレードが図られています。

MSB が誇る"Signature UMT V" の多彩なフィーチャーの内、特筆すべきは、"UMT V"と同様に、CD, SACD, BluRay, HRx, DVD, DVD Audio などすべてのディスクとHDD、USB メモリー、ネットワークというあらゆるデジタルメディアへの完璧な対応力に対し、最高レート 192kHz PCM や 2.8MHz DSD のハイ・レゾリューション・デジタルオーディオ信号をダイレクトに、そして極めて精緻に D/A コンバーターに送り出す能力です。それを可能としているのは、アドバンスド・クロックマネージメント・テクノロジーやMSB PRO I2S など、ジッター成分の大幅な低減を図り、デジタル信号精度を高めるMSB 独自の極めて高度なデジタルオーディオ・プロセッシング・テクノロジーです。

また"Signature UMT V"では高品位なオーディオ機能だけでなく、ビデオ回路にも新たに最先端の"DARBEE" プロセッサーを搭載し、HDMI1.4 準拠 3D 対応の高品位ビデオ出力をより強化するとともに、オーディオ/ビデオの各レイヤー間に独自のアイソレーション機構を設け、相互の電氣的、電磁的干渉を徹底排除しています。そして、音声/映像ともにそのクオリティーを左右するメイン電源部は本体から切り離された別筐体仕立てとされ、かつ、オーディオ系とビデオ系を分離したデュアル・パワーサプライをも可能とし、ビデオソースは勿論、BluRay Audio や SACD などの高品位デジタルオーディオ再生に於ける理想環境を提供します。

■フィーチャー

- デジタルメディアプレーヤー(DMP)機能:
 - ・内蔵ディスクドライブ対応メディア; CD, SACD, BluRay, HRx, DVD, DVD Audio,
 - ・外付けストレージ対応メディア; USB メモリー, HDD
- ネットワーク LAN ミュージック・ストリーマー(DMR)機能
- デジタル出力 : <Coaxial>, <Toslink>, <AES/EBU>, <HDMI>, <MSB PRO I2S>
 - ・レゾリューション: 24bit(32bit@I2S) / 44.1kHz~192kHz PCM, 2.8MHz DSD
 - ・2ch または 7.1ch の振り分け設定が可能
- HDMI1.4 出力(映像/音声分離)
- セパレート電源構成





USB Memory Stick

Music files in almost any format can be played bit-perfect directly from a USB memory device.



External HDD

Music files up to 192 kHz in almost any format can be played bit-perfect directly from an external hard drive.



Network Streamer

Music files up to 192 kHz in almost any format can be played bit-perfect directly from any computer on your network. This is an amazing way to access music bit-perfect without having to worry about operating systems, applications or system settings.



All kinds of discs

SACD, DVD Audio, CD, Data Files on DVD or Blu-ray. All will play on this universal player. Two channel or multi-channel discs will play. Dolby Digital HD and DTS HD Music discs will play as well as all the movie formats.

[高度なデジタルオーディオ・プロセッシング・テクノロジー]

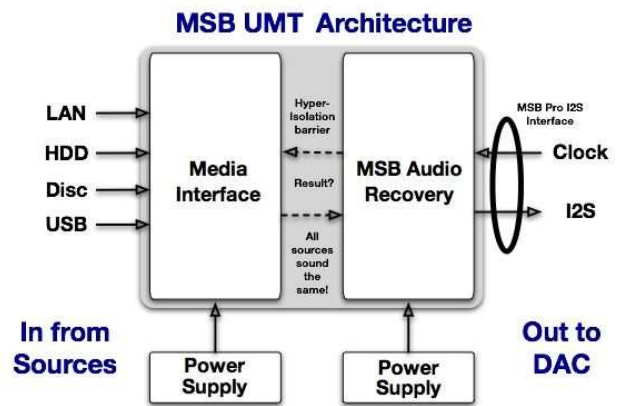
搭載するディスクドライブは BluRay/マルチメディア対応メカニズムの製造において定評の oppo 製を採用しながら、そのオーディオ処理系は全面的に置き換えられています。システムクロックやデジタルオーディオ信号処理に関わる全てが MSB の高度なオリジナル技術によってカスタマイズされ、あらゆるデジタルソースに対するオーディオ・トランスポートとしての究極の性能を実現しています。

■高精度インターナル・クロック: アドバンスド・クロックマネージメント・テクノロジー

Audio 回路に置かれたマスタークロックからドライブメカニズムをもコントロールするアドバンスド・クロックマネージメント・テクノロジーにより、極めて安定したデジタルオーディオ信号処理を実現。

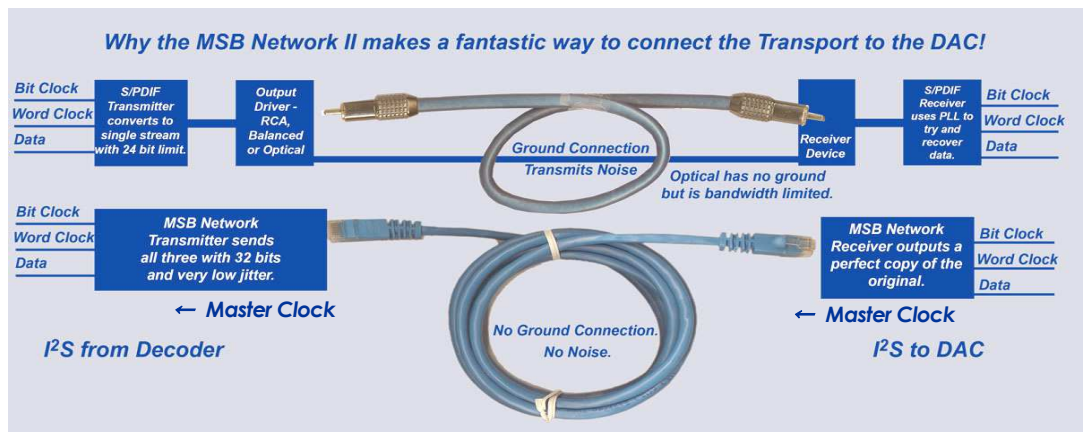
一般的に A/V プレーヤーではマスタークロックはディスクドライブ系に置かれ、そこからオーディオ回路にも供給されます。しかし、そこでの問題はノイズと不安定要素です。ドライブの回転とビデオ系の駆動に影響されてマスタークロックの品質は劣悪となりオーディオ信号処理に多大なジッターを与えるのです。"Signature UMT V"では、これまでと同様にそうした影響を回避するため、マスタークロックはオーディオ回路側に置かれています。そうすることで極めてクリーンなオーディオ信号データがピックアップされます。その上でさらに、そのデータを一旦ソリッドステートメモリーに取り込み、再整列して送り出します。ジッターフリーでビットパーフェクトなデータ・トランスポートを可能とする音質最重視の優れた方式です。

また、MSB PRO I2S インターフェースを使用した MSB DAC との組み合わせでは、マスタークロックは MSB DAC 側からの供給となりさらに強固な信号処理がなされます。



■MSB PRO I2S インターフェース

上述の通り、一般的な DAC との組み合わせでは、搭載された高精度なマスタークロックによって信号処理を行ない、外部 DAC への低ジッターデジタル出力を実現していますが、MSB PRO I2S インターフェースを使用した MSB DAC との組み合わせでは更に高精度/低ジッターの信号処理を可能としています。MSB 独自の高精度 PRO I2S インターフェースは、MSB DAC からトランスポートへ超低ジッターのマスタークロックを送り完全同期させ、トランスポートから DAC へは I2S フォーマットに準じた L/R データとワードクロック、ビットクロックを分離したシリアルバス・データを出力します。相互の接続は CAT6-LAN ケーブルが用いられ、入出力は光カプラーでフローティングされグラウンドノイズなどの悪影響を根絶。ハイビット/ハイサンプルレートのデジタル信号の超低ジッターでビットパーフェクトな授受を可能とする優れた方式です。また、SACD の DSD 信号も MSB DAC に対してはネイティブのまま伝送します。



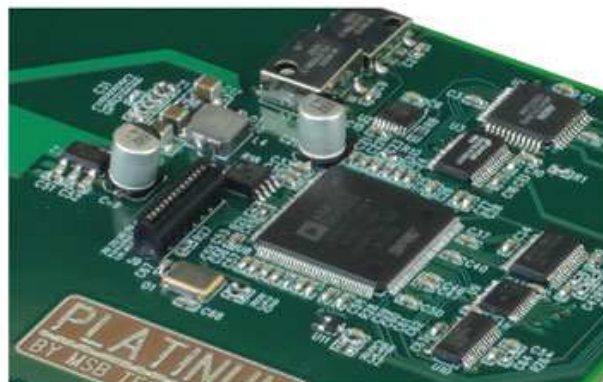
■2chのみならず7.1chマルチにも対応する多彩な高品位デジタル出力

"Signature UMT V"は、優れたD/Aコンバーターとの接続で本来の力を発揮する4種類6系統の多彩なデジタル出力端子を設けています。

3xCoaxial, Toslink, AES/EBU, MSB PRO I2Sの各出力は最大192kHz PCM, 2.8MHz DSDに対応。特にMSB DACとのMSB PRO I2Sインターフェースでは、PCMも他の24bitを上回り、32bitをも許容します。BluRay AudioやSACDのみならずネットワーク/ファイル・オーディオに於けるハイレゾPCMやDSDを様々な機器で高品位な再生を可能とする多彩なデジタル出力です。

また、"Signature UMT V"は一般的なブルーレイ・プレーヤーのようにHDMI1.4端子によるオーディオ出力からサラウンドプロセッサに接続し2ch

～7.1chマルチチャンネル再生を可能とするのは当然のこととして、それとは別に、4種類6系統のデジタル出力(3xCoaxial, Toslink, AES/EBU, MSB PRO I2S)を全2chまたは7.1chマルチに振り分けるフレキシブルな設定をも可能としています。マルチch設定とすると、図のように各端子から各チャンネルが振り分けられてデジタル出力されます。この機能を使って、2chの優秀なD/Aコンバーター4機に接続することで極めて高品位な7.1chウルトラ・サラウンド・システムを構築することが現実のものとなります。



[ドライブ・メカ/コントロール/ビデオ系]

ディスクドライブ・メカニズムとビデオ/コントロール系はマルチメディアメカとして定評の oppo BluRay ドライブをベースとしています。"Signature UMT V"では、そのドライブに、最新ビデオプロセッサ"Darbee"の搭載によって4Kx2Kを含む3D対応



HDMI1.4 出力の映像品位のブラッシュアップを図った最先端ドライブを採用。併せて、メカニズムやトレイの強化と内部基板のヒートシンキング機構の改良を行なっています。

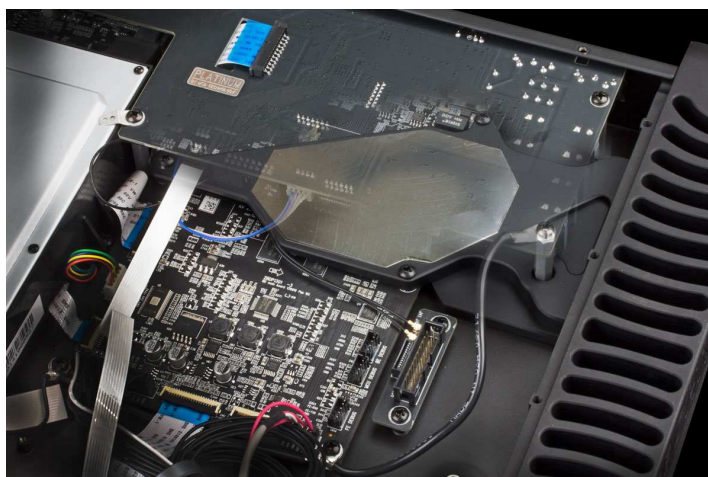
また、2つのHDMIは、Split A/V機能によりHDMI1にビデオ信号のみ、HDMI2にオーディオ信号のみといった分離出力も可能とし、映像を必要としない場合には映像回路をシャットオフするピュアオーディオ再生モードも搭載しています。

ファームウェアの更新にも oppo オンラインで迅速な対応を図ることが可能です。

[オーディオ系/ビデオ系 レイヤー間アイソレーション]

オーディオ回路に飛び込むビデオ・プロセッシング回路の高周波信号や輻射ノイズは、ハイレゾリューション・オーディオのセンシティブな再生に干渉し音質を阻害する極めて有害な副作用を与えます。

"Signature UMT V"では、オーディオ回路とビデオ回路相互のレイヤー間に独自のアイソレーション機構を設け、電氣的、電磁的干渉を極限にまでに抑制し、高S/Nオーディオ再生を実現しています。



【セパレート電源構成】

“Signature UMT V”は、本体とセパレート電源で構成され、本体には、セパレート電源からの DC 供給を受けるコネクタが 2 系統用意されています。

基本的には 1 系統だけで動作をさせることができますが、2ndコネクタも併用して 2 系統それぞれに別々の DC 電源を接続すると、ビデオ系/オーディオ系を分離した電源供給が可能となります。ビデオ出力とデジタルオーディオ出力の相互干渉が徹底排除され、より高品位な再生が可能となります。

セパレート電源ユニットには次の 3 種類がリストされています。

- Desktop Power Supply: ベーシック・パワーサプライ(12VDCx1) メディカルグレード・スイッチングレギュレーター
- Signature Transport Power Base V: アップグレード・パワーベース(12VDCx1) 超低ノイズ・リニア・レギュレーター
- Dual Transport Power Base V: アップグレード・パワーベース(12VDCx2) 超低ノイズ・リニア・レギュレーター 2 回路



アップグレード・パワーベース 2 機種は、リニア方式の採用によって超低ノイズで極めて安定した強力な電源供給を実現。本体と同サイズにしてバランスよくスタックすることもできます。

また、ビデオ系/オーディオ系分離電源供給には、Dual Transport Power Base V がベストユースですが、Desktop Power Supply を 2 台、あるいは、Desktop Power Supply をビデオ系に、Signature Transport Power Base V をオーディオ系に言った、組み合わせも可能です。



Desktop Power Supply



Signature Transport Power Base V
Dual Transport Power Base V



[Specifications]

- デジタルオーディオ出力: 3xRCA, Toslink, AES/EBU, MSB PRO I2S
- ビットストリームサラウンド・デジタルオーディオ出力: 1xRCA, Toslink
- アナログ出力: 無し
- ビデオ (and/or オーディオ) 出力: 2xHDMI1.4 (ビデオ/オーディオ分離設定可)
- メディアコネクション: 3xUSB, LAN
- 最大デジタル出力レゾリューション: 24bit/192kHz PCM, 32bit/192kHz&SACD-direct PROI2S
- ファイルタイプ: WAV,FLAC, DSD64x, MP3, Dillby Digital,HD, dts HD, etc.
- ディスクタイプ: CD, SACD, Blu-ray(Audio, 3D, BD-Live, BD-R/RE), HRx, DVD(Audio,Video), etc.

- 電源: 100V AC, 50/60Hz
- 消費電力: 30W
- 外形寸法: 本体: 441W x 60H x 325D (mm)
- 重量: 本体: 6kg

- 付属: UMT リモコン
- 外装カラーフィニッシュ: Matte Black または Matte White。他にカスタムカラーの特注も可。

※仕様は改良のため予告なく変更される場合があります。



